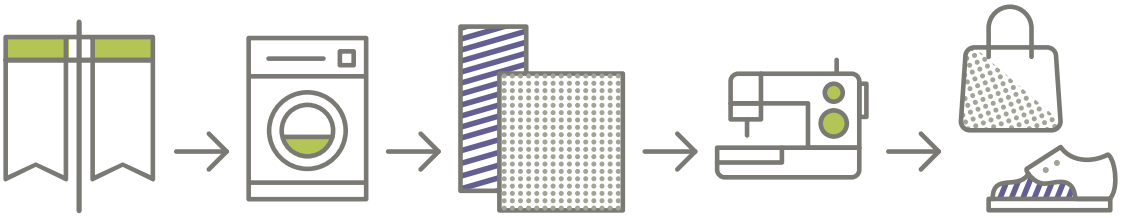
Ligare（リガーレ）×GOOD DESIGN MARUNOUCHI 連動企画
アップサイクルすることで循環していくまちづくり

丸の内アップサイクルがまぐち

大丸有エリアマネジメント協会（通称：リガーレ）では、「丸の内仲通り」で掲出したバナーフラッグのアップサイクルを行っています。掲出完了後のバナーフラッグを回収し再加工することで、廃棄されるはずだったバナーフラッグのネクストライフを創造していきます。エリア内で循環させる仕組みをつくり、持続可能性のあるまちづくりをしていきます。
回収されたバナーフラッグは、トートバッグやレジャーシート、ポーチなどに生まれ変わり、大丸有エリアのまちづくりイベントなどで活用されています。
「丸の内アップサイクルがまぐち」は、アップサイクルをしていく中でどうしても出てきてしまう、そのままでは使えない部分にも地紋柄をプリントすることで問題を解決。回収したバナーフラッグを無駄なく使いきるという理念から生まれました。



回収　洗浄　地紋印刷　裁断・縫製　製品化

大丸有エリア×織物のまち桐生
日本のものづくりの力で繋がる循環の輪

アップサイクルする上で大切にしたのは無駄を出さずに使い切ること。今回のバナーフラッグのアップサイクルは、群馬県桐生の職人の手仕事によって、ひとつひとつ丁寧に仕立てられています。日本ものづくりの力によって無駄を出さず最大限バナーフラッグを使い切ることが可能になりました。